

# 令和3年度畜産技術講習会 開催案内

## 課題別コース「畜産経営講座③<畜産経営分析編>」

1. 講習期間：令和3年9月17日（金） 1日間
2. 開催場所：各所TV会議室（web会議可能な場所）
3. 日 程：日程表のとおり（別紙1）
4. 内 容：決算書を使った経営分析の手法と分析結果を伝えるノウハウなど養豚・養牛の飼料畜産推進担当者の法人・大規模個人経営対応力に関する知識を習得します。
5. 受講対象：JA、県連、県JA、系統出資会社、全農の畜産担当者
6. 受講資格：畜産の会計処理についての学習経験者
7. 募集人員：5～30名
8. 受講申込：全農が提供する畜産総合情報サイト「JACCネット」よりお申込みください。  
JACCネット：<http://jaccnet.zenoh.or.jp/>
9. 申込期限：令和3年9月3日（金）但し、定員になり次第締め切ります。
10. 受講料：13,200円（消費税含む）

※講習会終了後、請求書を郵送いたします。全農都府県本部は不課税金額を本所畜産生産部より付替えますので、JACCネットでの申込みに加えて「付替コード連絡票」（別紙2）を提出してください。

### 11. 配布資料：

テキストは講習会の4日前までに送付しますので、届かない場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。テキスト代（税込2,200円）は、大原出版株式会社より請求書をお送りします。

また、補足資料がある場合にはインターネットからダウンロードいただきますので、ダウンロード方法を受講者へメールでご連絡します。

### 12. 持ち物：筆記用具、電卓

### 13. その他

- (1) 申込完了後、申込時に入力されたメールアドレス（本人および所属長または研修担当者）に申込完了メールが届きます。届かない場合は申込が完了していない可能性がありますので、以下の問合せ先までご連絡ください。なお、申込内容の不備や定員超過により受講いただけない場合は、申込完了メール送信後（講習会の1週間前まで）にご連絡させていただきます。
- (2) 申込完了後に申込内容の変更やキャンセルがある場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (3) 開催の約1週間前に、受講者へメールでweb会議システムへの接続方法をご連絡します。メールが届かない場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (4) web会議システムは、Cisco Webexを使用する予定です。必要な端末、通信環境は以下のとおりです。

#### ア. パソコンの場合

インターネットに接続された、インストール権限のあるパソコンをご用意ください。必

要な通信速度の目安は下り（受信）2.5Mbps、上り（送信）3.0Mbpsです。また、シングルクライアント環境ではweb会議システムが使用できませんので、ご注意ください。

イ. タブレット端末の場合

インターネットに接続されたタブレット端末をご用意ください。データ通信量を消費しますので、Wi-Fi経由での接続をおすすめします。

ウ. カメラ・マイク

本講習会ではカメラ・マイクは使用しません。

(5)配布資料はインターネットからダウンロードの上、各自で印刷をお願いします。ダウンロード方法は別途受講者へご連絡します。

(6)講習会開始の30分前までに、web会議システムへの接続をお願いします。

14. 問合せ先

全農 畜産生産部 推進・商品開発課 研修担当

TEL：03-6271-8236

メール：zz\_zk\_chikusan\_kensyu@zennoh.or.jp

以上

## 令和3年度畜産技術講習会

### 課題別コース「畜産経営講座③<畜産経営分析編>」

- 日時：令和3年9月17日（金）
- 場所：JAビル32階 3207・3208会議室、各所TV会議室
- 講師：西山 由美子（税理士）

月日	時間帯	内容
9月17日 (金)	10:00～10:15	オリエンテーション
	10:15～11:00	貸借対照表・損益計算書の概要
	11:15～12:00	個人経営の決算書分析・演習
	13:00～13:45	演習（確認問題）・解説
	14:00～14:45	法人の財務諸表の概要
	15:00～15:45	法人経営の決算書分析・演習
	16:00～16:45	演習（確認問題）・解説
	17:00～17:30	まとめ

※カリキュラムの内容は、講義の進行状況によって変更になることもございます。あらかじめご了承ください。

※各時間帯で適宜問題演習の時間をとっていく予定です。

FAX : 03-5218-2526

E-mail : zz\_zk\_chikusan\_kensyu@zennoh.or.jp

畜産技術講習会の受講料処理科目について  
(付替コード連絡票)

上記の件について付け替え処理しますので、付替コードをお知らせ下さい。

## 1. 付替コード

講座名 :

開催月日：令和 年 月 日 ( ) ~ 日 ( )

受講生	(氏名)
所属	(都・府・県本部名から)
B Sコード	(都・府・県本部コード)
機構コード	(課などのコード)
勘定科目	通常は【542-542-01 (技術指導研修費)】となります。 上記以外の場合はご記入ください。 — —
ユニット	(部などのコード)
区分	(研修など目的のコード 無の場合は000)
摘要	

## 2. 経理処理ご担当者およびご連絡先

(1) ご担当者 (氏名) :

(2) メール :

(3) T E L :

(4) F A X :